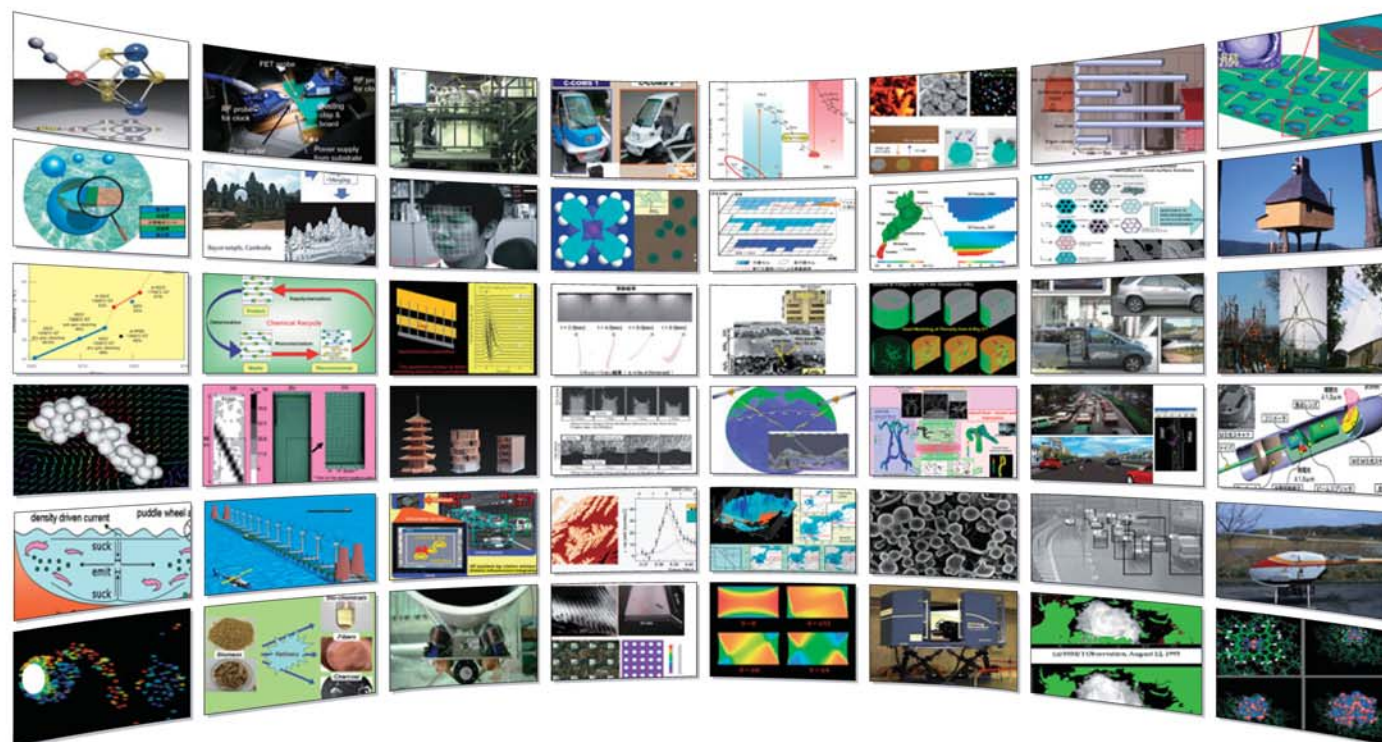


生産技術研究所 創立60周年記念事業



産学連携研究支援組織

工学研究における最先端の成果は波及効果が大きく、私たちの生活の隅々にまで浸透するものです。このような研究開発を推し進めるには、人・物・資金等のリソースの集中が必要となり、その機動的な運用が研究開発の成果をさらに増幅します。

生産技術研究所は、研究スペースの確保、人材の確保、外部資金等の確保、を関連する企業・団体と協力して迅速に行うための産学連携研究支援組織の拡充を計画します。

「生産研究」誌 特集号

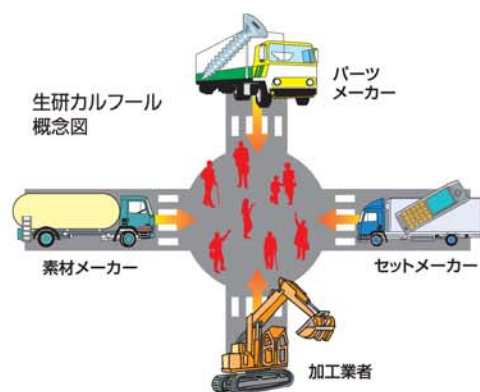
生産技術研究所では、1989年に40周年誌、1999年に50周年誌を、発刊しております。この度も、社会でご活躍中の諸先輩方をはじめ、生研の各研究室の皆様へ寄稿をお願いし、「生産研究」誌60周年記念特集号を発刊します。



生研カルフル（企業マッチングサポート機能）

新技術の開発と同様に既存技術の発展と融合もまた新産業創出のためのブレークスルーの一つのかたちです。生産技術研究所では、規模の大小を問わず適切な企業を融合し、本所の教員を含めた領域横断的な研究開発チームを構成するための場を提供してきました。本事業では「生研カルフル」としてこの機能を強化し、異業種連携型の新産業の創出をさらに推進していきます。

※「カルフル」とはフランス語で十字路やその広場を指し、討論の場などの人が集う場所も意味します。



第二工学部及び生研の歴史資料アーカイブ

生産技術研究所とその前身である第二工学部は、わが国の工学技術革新に直結する研究成果と学界・産業界のリーダーを多数輩出してまいりました。本事業ではこれらの研究教育活動や研究成果とその社会への寄与に関する歴史的資料を体系的に収集・アーカイブし、その社会背景や要請と関連付けて整理・公開するための展示スペースを設置します。これにより、近代日本の技術革新を歴史的視点から検証し、二工スピリットを継承する本所がこれからも本質的革新性を持つ息の長い工学研究を将来にわたり永く展開する上で示唆に富んだ情報が提供されます。

60周年記念会館（仮称）

駒場リサーチキャンパス60号館を改修・再生し、コミュニティ施設等として60周年記念会館（仮称）を創設します。主たる活用目的として以下を計画しています。

- 異分野融合と産学連携研究を機動的に展開するための研究スペースの充実
- 過去から現在にわたる最先端技術等の3Dヴァーチャルリアリティ空間へのアーカイブとその体験シアター
- 第二工学部以来の研究開発業績の整理・保存とそれらの公開展示
- 第二工学部および生研OBをはじめ、「生研同窓会」、「生研友の会」会員や生研に集う研究者・技術者等のための交流サロンの設置



生研友の会

生産技術研究所の活動を日ごろからご支援いただいているの方々を中心とした「生研友の会」を新たに設置し、より広く日常的に産業界との意見交換の場を提供します。



生研特別奨学生制度

生産技術研究所の特色ある研究に基づいた人材育成をより拡充するために、年間数名程度の博士課程学生を対象とした生研特別奨学生制度を創設します。

60周年記念事業募金

創立60周年を期に計画しました以上の記念事業の実現に向け、募金活動（目標額10億円）を進めております。皆様のご協力とご寄付をお願いいたします。